

— 鉛筆 1 本で参加できる即日設計コンペ —



北海学園大学
ガクナイコンペ HP



各審査員のコメント
過去受賞作掲載

北海学園大学 ガクナイコンペ Vol.17 課題「半分のイエ」

半分 (はんぶん):二つに等分したものの一つ。二分の一。なかば。Half。「半分」は完全な状態では無い不完全なモノとして捉えらる、一見消極的にも感じてしまいます。しかし、オノ・ヨーコのアート作品『Half-A-Room』では、「部屋の半分だけがそこにある」状態を視覚的に表現し、その「空白」や「欠如」は寂しさだけでなく、人とのつながりや見えない半分(可能性)の意識を呼び起こすモノとして捉えられます。また、文学や哲学の観点から見ると「半分」という状態を、成長や融合の起源として捉えたり、二極を和らげて調和させる中間地点を象徴することもあるでしょう。このように、「半分」という言葉には希望や想像力を広げるものとしてポジティブなイメージを持つことも可能なのです。何かを削るのか、それとも足すのか。「半分」の定義は様々です。「半分」を表現した時に建築はどう豊かになるのか。そんな想像力が膨らみ、楽しくなってくるような「半分のイエ」を見せてください。

必須表現事項:①敷地は自由。(※ただし敷地の想定は必須。プレゼン時にも必ず説明してください) ②設計趣旨を簡潔に書いてください。(※文字数は自由)

【開催日程】 2025年10月11日(土) 9:30 現地集合 9:30-9:45 課題説明 9:45-14:00 作品製作・提出
14:00-16:00 プレゼンテーション・審査 16:30-17:00 表彰式・記念撮影

【場所】 北海学園大学工学部校舎 工学部1号館1階ホール

【参加資格】 北海学園大学・大学院に所属する学生

【持参物】 シャープペン、鉛筆、色鉛筆、消しゴム、三角スケールなど会場にてA2サイズセント紙(1人1枚を基本)を提供します。昼食、防寒具等は各自用意。

【提出物】 A2サイズセント紙1枚に設計要旨と平面図・断面図・立面図や内外観スケッチなどを表現。模型、パソコン利用作品、印刷での提出は不可。敷地は自由です。(※ただし敷地の想定は必須。プレゼン時にも必ず説明してください)。設計趣旨を簡潔に書いてください。文字数は自由です。

【審査委員】 山崎 貴生 (YKAA) 2014年卒業
高橋 慶多 (MARUCLAY) 2012年卒業
成ヶ澤 はるみ (Sa design office) 2014年卒業
山内 翔馬 (アトリエパンク) 2020年卒業

【副賞】

最優秀賞(1点)

YUYU(Magis)

Designer
Stefano Giovannoni

小ぶりのフォルムで、まさに「ちょこっと」座るのにぴったりのスツールです。屋外仕様で5脚まで重ね置きも可能。



優秀賞(1点)

バイカラー砂時計30min
ピンク/グリーン
(MOMAコレクション)



職人による吹きガラスで作られた砂時計。動かすと見る角度によって色の重なりの変化を楽しむことができます。

奨励賞(1点)

ホットサンドソロ

(燕三条キッチン研究所)

食パン1枚でホットサンドを作る、ホットサンドメーカー。ツートーンカラーにすることで返し間違いを防止します。



審査員賞(4点)

方眼ノート
プロジェクトハーフノート
15インチ5mm方眼
(オキナ)



限られたスペースでも使いやすい、ハーフサイズのプロジェクトノート。1.5インチのパソコンの横幅にもぴったり。